

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	西部処理区下水道管更新事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村因ヶ所村長 戸田 衛	
交付金事業実施場所	六ヶ所村大字倉内地内		
交付金事業の概要	整備後36年が経過し、経年劣化や硫化水素に起因する腐食が顕著となっていたことから、管の更生(スパン対策工事 L=1, 781.7m)を実施した。また、次年度実施予定の管更生工事(L=2, 017m)に向けた実施設計を実施した。		
総事業費(円)	119,178,000	交付金充当額(円)	117,000,000
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	117,000,000
交付金事業の成果及び評価	本事業の実施により、地震等災害時にも下水道施設の供用が可能となり、また、今後も継続して安定した施設の運営が可能となり、もって地域住民の衛生環境の維持に寄与する。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃貸、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	西部処理区下水道管更新工事(2-1工区)	指名競争入札	株式会社東部環境建設
	西部処理区下水道管更新工事(2-2工区)	指名競争入札	六ヶ所工業有限会社
	西部処理区下水道管更新工事(2-3工区)	指名競争入札	平成産業株式会社
	西部処理区下水道管更新工事(3工区)実施設計業務委託	指名競争入札	株式会社カネナカ技研
契約金額(円)			
			37,962,000
			37,908,000
			33,156,000
			10,152,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
なし			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。